

1. 農業經營診斷予備調查書(1-1)

(肉用牛經營) (平成 年 月現在)

[illegible]

1. 農業経営診断予備調査書(1-2)

(肉用牛経営) (平成 年 月現在)

5 販売関係の現状と方針	(1)消費者ニーズ把握 ①している ②していない (2)対象とする客層を ①決めている ②決めていない (3)直販の場合の顧客名簿 ①有 ②無 (4)販売計画 ①有 ②無 (5)計画の達成度 ①高い ②普通 ③低い (6)達成しない理由 () (7)代金 ①農協経由 % ②現金 % ③その他 % (8)販売上の問題点 (9)今後の販売方針戦略の課題	(10)農畜産物の部門別 生産量と販売額 <table border="1"> <thead> <tr> <th>生産品目</th><th>出荷量(トン・%)</th><th>販売額(千円・%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>①</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>②</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>③</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>④</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑤</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>計</td><td>トン (100%)</td><td>千円 (100%)</td></tr> </tbody> </table> (11)流通(販売)先の割合 (%) ①農協・市場 % ②契約肥育 % ③契約栽培 % ④スーパー・外食 % ⑤直販・朝市等 % ⑥インターネット・宅配等 % 計 (100%)	生産品目	出荷量(トン・%)	販売額(千円・%)	①			②			③			④			⑤			計	トン (100%)	千円 (100%)
生産品目	出荷量(トン・%)	販売額(千円・%)																					
①																							
②																							
③																							
④																							
⑤																							
計	トン (100%)	千円 (100%)																					
6 財務会計	(1)複式簿記 (パソコン活用 有・無) (2)借入金の内訳 ①政府系金融機関 (公庫) 千円 ②民間金融機関 () 千円 計 千円 (3)利益計画 有・無 (4)計画達成 した・しない (5)資金繰表 有・無	(6)借入金の投資内容 (7)利益計画達成の課題																					
7 人事・労務関係	(1)労働力 ①十分 ②普通 ③不足 (2)家族協定書 有・無 (3)就業規則 有・無 (4)給与規定 有・無 (5)退職規定 有・無 (6)健康保険 有・無 (7)厚生年金保険 有・無 (8)福利事業(慰安行事等) 有・無	(9)経営組織図																					
8 各種マニュアルの整備	マニュアルの有無(有りに○印) ①繁殖・肥育マニュアル ②機械オペレーションマニュアル ③堆肥化マニュアル ④安全・衛生マニュアル ⑤食品加工マニュアル ⑥各種栽培マニュアル(作物名) ⑦防除マニュアル ⑧土壌耕・施肥マニュアル ⑨その他()	□経営上の問題点 ①従業者の高齢化 ⑧販売高の低下 ②従業者の確保難 ⑨利益率の低下 ③後継者難 ⑩安全・安心への対応 ④生産効率の低下 ⑪環境保全への対応 ⑤生産コストの増加 ⑫資金確保難 ⑥作業システムの不備 ⑬販路確保難 ⑦設備・施設の老朽化 その他()																					
9 備考欄																							

2 診断調査票(2-1)

1. 農業経営の概況

- (1) 法人(経営体)の設立年月日 年 月 日
- (2) 法人化前の経営規模 ①就業人数 ②飼養頭数 ③耕地面積
- (3) 現在の家族経営 ①家族 ②雇用 ③飼養頭数 ④耕作面積
- (4) 現在の法人経営 ①参加者 ②雇用 ③飼養頭数 ④耕作面積
- (5) 現在の経営の特色

(6) その他特記事項

2. 経営コンセプト

- (1) 食の安全・安心を基本コンセプトにして、省力化、合理的経営を行っている。 (程度)◎ ○ △ ×
- (2) 消費対象客・販売先を定めて飼養・栽培している。 ①いる ②いない ③検討中 (程度)◎ ○ △ ×
- (3) 環境に配慮した畜産経営を実践している。 (程度)◎ ○ △ ×
- (4) 無・減農薬・有機栽培をしている。 ①いる ②いない ③検討中 (程度)◎ ○ △ ×
- (5) ISO14001・9001・22000取得、HACCP手法導入 ①いる ②いない ③検討中 (程度)◎ ○ △ ×
- (6) その他の考え方

3. 畜種・作目・品種部門の内容(畜産部門)

記入例	畜種	繁殖雌牛	繁殖雄牛	子牛	肥育牛	(黒毛和種雌)	(黒毛和種去勢)	(乳用種)	(交雑種)		
	飼養頭数	5	1	3		5					
					うち育成	2					
	14										
記入欄	畜種	繁殖雌牛	繁殖雄牛	子牛	肥育牛	(黒毛和種雌)	(黒毛和種去勢)	(乳用種)	(交雑種)		
	飼養頭数										
					うち育成						
	0										

3. 畜種・作目・品種部門の内容(耕種部門)

記入例	作目	種目	品種	作型	面積(㎡)	有機栽培	減農薬	収量水準	価格	備考	
	水稻	うるち	コシヒカリ	移植苗	20						
	小麦		あやひかり		10						
	大豆		フクユタカ		10						
	飼料		イタリアンライグラス		10						
	計				50						
記入欄	作目	種目	品種	作型	面積(㎡)	有機栽培	減農薬	収量水準	価格	備考	

4. 現在採用している飼養・作業体系

◇畜産部門

- ①つなぎ飼い ②群飼い ③放牧(周年・夏山冬里・その他〔 〕)

◇耕種部門

水稻

5. 畜種・作目・品種・立地条件等の問題点

◇畜産部門

(例)子牛舎と育成舎が離れており、作業や管理がしづらい。

◇耕種部門

2 診断調査票(2-2)

6 販売・受注状況・販売活動の特色

◇畜産部門

歩留等級	肉質等級	販売(記入例)			販売			受注(契約肥育等)		
		等級	販売先	割合	等級	販売先	割合	等級	販売先	割合
A	5									
B	4	A-5・B-5	百貨店	80%						
C	3	A-5・B-5	インターネット	10%						
	2	A-5・B-5	直販	10%						
	1	A-4・B-4	直販	10%						
		A-3・B-3	スーパー	100%						
		それ以外	自家加工販売	100%						

◇耕種部門

販売(記入例)			販売			受注(契約栽培等)		
品目	販売先	割合	品目	販売先	割合	品目	販売先	割合
米	JA	100%						
小麦	JA	100%						
飼料作	自家消費	100%						

7 機械・設備の状況と作業受委託の状況

(1)機械・設備

◇畜産部門

機械	自動給餌機	台	体重計	台	混合機	台	ベアラー	台	
	堆肥袋詰め機	台	ベルトコンベア	台					

車両	フォークリフト	台	ショベルローダー	台	ダンプ	t	台	トラック	t	台
----	---------	---	----------	---	-----	---	---	------	---	---

施設	畜舎	m ²	(繁殖・育成・肥育・子牛)	堆肥舎	m ²	(形式:切返し・ハウス・他())
	畜舎	m ²	(繁殖・育成・肥育・子牛)	堆肥舎	m ²	(形式:切返し・ハウス・他())
	畜舎	m ²	(繁殖・育成・肥育・子牛)	堆肥舎	m ²	(形式:切返し・ハウス・他())
	畜舎	m ²	(繁殖・育成・肥育・子牛)	コンポスト	台	(容量: m ³ 台、 m ³ 台、 m ³ 台)
	畜舎	m ²	(繁殖・育成・肥育・子牛)	堆肥倉庫	m ²	
	畜舎	m ²	(繁殖・育成・肥育・子牛)	堆肥倉庫	m ²	
	サイロ	基	(m ³)			
	加工施設	m ²	(用途: (設備:			

建物 事務所 m²

◇耕種部門

機械

車両

施設

◇作業受委託

作業受託 (作業内容: a、 a、 a、 a)
 作業委託 (作業内容: a、 a、 a、 a)

8 飼養頭数の推移

	年前	10年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	現在
繁殖牛								
子牛								
肥育牛								

9 販売・生産・技術上の問題点

10 労務状況と運営上の問題点

2 診断調査票(2-3)

11. 年間作業スケジュール(畜産部門)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
主要作業名												

12. 一日の作業スケジュール(畜産部門)

時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
主要作業名																								

13. 年間作業スケジュール(耕種部門)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
主要作業名												

14. 一日の作業スケジュール(耕種部門)

時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
主要作業名																								

3 畜産物生産の作業別労働時間調査票

作 業 名		作 業 手 段	単位当たり作業時間	三重県平均 (黒毛和種繁殖50頭規模)	年間作業時間	三重県平均 (黒毛和種繁殖50頭規模)
飼養管理	飼料調理給与	人力、カッター		2.0時間/日		730.0時間
	清掃牛体手入れ	人力		0.5		182.5
	糞搬出堆肥管理	ショベルローダー		1.0		365.0
	種付、分娩	人力		1.0		365.0
	その他の	(施設・機械の維持管理等)		1.5		547.5
	計		0	6.0	0	2,190.0
飼料生産	堆肥散布	マニアスプレッタ		1.28時間/10a		105.0
	石灰散布	ブロードキャスタ		0.10		8.2
	耕起、整地	ロータリー		0.52		42.6
	施肥、播種	ブロードキャスタ		0.14		11.5
	覆土、鎮圧	鎮圧ローラ		0.18		14.8
	刈り取り	モアコンディショナ		0.14		11.5
	反転集草	テッダレーキ		0.12		9.8
	梱包密封	ロールベアラ、ベールラッパ		1.15		94.3
	運搬	グリッパ、トラック		0.79		64.8
	稲わら収集	トラック・ロールベアラ		(2.13)		118.4
	計		0	4.42	0	480.9
合 計					0	2,670.9

【出典：畜産経営指標 平成16年度(社団法人 三重県畜産協会)】

4 畜産生産費一覧表

(単位:円)

費 目		H 年度実績	H 年度実績	H 年度実績	三重県平均 総金額 (黒毛和種繁殖50頭規模)	三重県平均 成雌牛1頭当たり金額 (黒毛和種繁殖50頭規模)	備考	
生産費用	購入飼料費				2,866,771	57,335	濃厚飼料50,424円 粗飼料 6,911円	
	種子肥料費				699,050	13,981	種子 4,059円 肥料 9,922円	
	燃料費				249,288	4,986		
	家族労働費				3,205,080	64,102	2,670.9時間 ×1,200円/時間	
	水道光熱費				276,000	5,520		
	種付衛生費				1,140,500	22,810		
	修繕費				998,401	19,968	建物 5,008円 機械14,960円	
	その他諸経費				1,174,900	23,498		
	減価償却費	建物				2,253,552	45,071	
		機械				2,244,022	44,880	
家畜					0	0	増収益と相殺	
計		0	0	0	15,107,564	302,151		
販売管理費	販売経費	(運賃等)			233,000	4,660	運賃等5,000円/頭 ×(子牛38+廃牛8.6)	
		その他			465,908	9,318	販売手数料 (販売額×3%)	
	一般管理費	共済掛金			358,800	7,176	312,000円×4.6%× 1/2×50頭	
		子牛基金掛金			115,335	2,307	2,475円×46.6頭	
		登録料金			49,880	998	5,800円×8.6頭	
		登記料金			102,520	2,050	2,200円×46.6頭	
		その他			0	0		
	計		0	0	0	1,325,443	26,509	
費用合計		0	0	0	16,433,007	328,660		

【出典:畜産経営指標 平成16年度(社団法人 三重県畜産協会)】

【関連するデータ、情報】

果年表

全 国	肥 育 牛 1 頭 当 たり 全 算 入 生 産 費	肥 育 牛 生 体 100 kg 当 たり 全 算 入 生 産 費	肥 育 牛 1 頭 当 たり 粗 収 益	主 産 物 価 格	肥 育 牛 1 頭 当 たり 投 下 労 働 時 間	1 戸 当 たり 飼 養 月 平 均 頭 数
	円	円	円	円	時間	頭
平 成 7 年	729 327	105 925	748 422	721 243	75.90	25.1
8 年	710 184	103 576	752 312	727 013	73.05	27.0
9 年	761 508	110 287	776 062	754 253	69.37	29.3
10 年	773 195	113 218	791 801	770 745	65.69	31.2
11 年	767 556	112 799	757 430	738 234	62.25	33.9
12 年	755 906	110 328	737 698	719 032	59.12	36.0
13 年	754 423	110 001	732 500	714 577	57.27	38.6
14 年	776 073	111 438	627 740	611 607	56.29	40.3
15 年	780 890	112 060	721 637	705 686	55.98	44.7
16 年	721 919	102 020	805 124	787 591	55.63	46.1
17 年	809 511	113 531	885 545	867 486	55.89	44.7

資料：農業経営統計調査（去勢若齢肥育牛生産費統計）

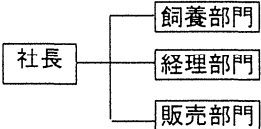
5 現在考えている経営の成長目標①

(該当する項目に記入)

1 目 標	現在(H 年)	2年後	5年後	10年後	備 考
(1)目標飼養頭数	繁殖(雌) 頭 繁殖(雄) 頭 子牛 頭 肥育 頭 合計 頭	繁殖(雌) 頭 繁殖(雄) 頭 子牛 頭 肥育 頭 合計 頭	繁殖(雌) 頭 繁殖(雄) 頭 子牛 頭 肥育 頭 合計 頭	繁殖(雌) 頭 繁殖(雄) 頭 子牛 頭 肥育 頭 合計 頭	
(2)目標作付面積	(例:米) ㎡ () ㎡ () ㎡ 合計作付面積 ㎡	(例:米) ㎡ () ㎡ () ㎡ 合計作付面積 ㎡	(例:米) ㎡ () ㎡ () ㎡ 合計作付面積 ㎡	(例:米) ㎡ () ㎡ () ㎡ 合計作付面積 ㎡	
(3)販売額目標	畜産部門 ①生産販売 ②加工販売 耕種部門 ①生産販売 ②加工販売	畜産部門 ①生産販売 ②加工販売 耕種部門 ①生産販売 ②加工販売	畜産部門 ①生産販売 ②加工販売 耕種部門 ①生産販売 ②加工販売	畜産部門 ①生産販売 ②加工販売 耕種部門 ①生産販売 ②加工販売	
(4)利益額目標	畜産部門 ①生産販売 ②加工販売 耕種部門 ①生産販売 ②加工販売	畜産部門 ①生産販売 ②加工販売 耕種部門 ①生産販売 ②加工販売	畜産部門 ①生産販売 ②加工販売 耕種部門 ①生産販売 ②加工販売	畜産部門 ①生産販売 ②加工販売 耕種部門 ①生産販売 ②加工販売	
(5)個別目標					
2 目標達成のための戦略					
(1)経営規模の拡大による目標の達成					
目 標	現在(H 年)	2年後	5年後	10年後	備 考
①飼養頭数(合計)	頭	頭	頭	頭	
②経営耕地面積	ヘクタール	ヘクタール	ヘクタール	ヘクタール	
③従業者数	従業員 人 パート 人	従業員 人 パート 人	従業員 人 パート 人	従業員 人 パート 人	
(2)複合経営の推進 (記入例: 2年後までに加工部門を創設し、加工直販に取り組む)					
(3)マーケティング志向に対応する商品づくり (記入例: 餌の履歴まで含めた肥育履歴を記帳する新たなトレーサビリティシステムを整備し、販売先に提供することをつうじて安全・安心な顧客志向に応える)					
(4)技術革新					
①飼養管理面 ・飼料調理給与 ・清掃牛体手入れ ・糞搬出堆肥管理 ・種付、分娩 ・その他					
②加工部門 ・原料、製品在庫管理 ・加工作業 ・衛生管理 ・出荷作業、管理 ・その他					
③経営事務管理面 ・財務、経理 ・人事管理 ・生産管理 ・マーケティング ・その他					

5 現在考えている経営の成長目標②

(該当する項目に記入)

2 目標達成のための戦略	
(5)販売方針 ①方針の転換 ②販売チャネル (6)資本金・運営資金の調達 ①調達先 ②使 途	
(7)組織体制の見直し	
(8)雇用と労務環境の整備	
(9)組織改革	
現 組 織 図 (例) 	将来組織図 (年後)
(備考欄)	

経営力チェックリスト①

(5・3・1のいずれかに○印をつけて下さい)

経営者名 ()

1. 経営者	得点		
① 外部環境の変化に対応して、現状改革に努めていますか	5	3	1
② 国の農政改革や新施策に柔軟な対応をするよう努めていますか	5	3	1
③ 経営理念や将来像などを文書にして内部構成員(家族)に明示していますか	5	3	1
④ 常に組合員(家族)との意思の疎通を図っていますか	5	3	1
⑤ 経営目標や経営方針は毎年見直してレベルアップを図っていますか	5	3	1
⑥ 組合員の協力体制は充分ですか(家族の経営参加・協力体制は充分ですか)	5	3	1
⑦ 経営問題について普及指導員やJA指導員等の専門家と相談して解決を図っていますか	5	3	1
⑧ 環境保全や省資源対策に積極的に取り組んでいますか	5	3	1
⑨ 後継者対策・雇用対策に取り組んでいますか	5	3	1
⑩ 家族協定書や法人構成員役割分担書を作成して、的確に運営していますか	5	3	1
得点計			

2. 経営基本	得点		
① 経営目標・経営計画(長期・短期)を作成していますか	5	3	1
② 全ての業務にPDCA(計画・実施・チェック・改善行動)サイクルを実施していますか	5	3	1
③ 消費者の安全・安心・おいしさを求める農畜産物作りに応えていますか	5	3	1
④ 家族・組合員のグループで経営全般について改善提案活動に取り組んでいますか	5	3	1
⑤ 新技術や経営情報の習得に努め、経営改善・生産改善に活かしていますか	5	3	1
⑥ 機械化、IT化の積極的な推進により、省力化や経営・生産の効率化を図り、生産性向上に努めていますか	5	3	1
⑦ 常に経営資源(固定資産、人材、資本、情報)の有効活用を考慮していますか	5	3	1
⑧ パソコンによる事務記帳・作業日誌等を活用し、経営分析を行っていますか	5	3	1
⑨ 生産高・損益・生産性などを品目別に計画して、業績向上に活用していますか	5	3	1
⑩ 資金調達・省力化投資などの資金運用計画は立てていますか	5	3	1
得点計			

3. 販売管理	得点		
① 経営目標に沿って生産・販売計画を立てていますか	5	3	1
② 市場情報を的確につかみ、生産・販売に反映させていますか	5	3	1
③ 過去の販売実績を分析して、新しい販売計画を立てていますか	5	3	1
④ 販売高の動向について、その原因分析を行っていますか	5	3	1
⑤ 販売経路・販売促進・販売方法を考慮し、適宜改善していますか	5	3	1
⑥ 販売先との情報交換を活用・分析して、改善策を実施していますか	5	3	1
⑦ 消費者の意見を生産品づくりに生かしていますか	5	3	1
⑧ 消費者や取引先を生産現場に案内して、体験・試食会などの交流を図っていますか	5	3	1
⑨ 競争産地の品質・価格をつかみ、対抗戦略を考えていますか	5	3	1
⑩ 取引先以外に、JA共販・市場外販売などの出荷・販売計画は適切ですか	5	3	1
得点計			

4. 生産管理	得点		
① 生産計画は、長期計画・短期計画別に立てていますか	5	3	1
② 生産計画は、生産・販売・経理(人事)等の関係担当者(部門)が協議して作成していますか	5	3	1
③ マーケット動向や消費者ニーズを考慮した品質の生産計画になっていますか	5	3	1
④ 作物・品目別の生産体系・年間の作業標準を作り、その基準を実施していますか	5	3	1
⑤ 適期作業・適期管理を行い、その日誌記録をチェックしていますか	5	3	1
⑥ 環境に負担をかけない生産方式に努め、その効果をつかんでいますか	5	3	1
⑦ 生育段階に応じた飼料設計を行い、計画的な飼養・育成を行っていますか	5	3	1
⑧ 家畜排せつ物の適正な管理・堆肥化による積極的な利用、流通に努めていますか	5	3	1
⑨ 畜産機械・省力化設備の導入・活用は、計画的かつ合理的に行っていますか	5	3	1
⑩ 資材情報を常に収集し、計画的に購入していますか	5	3	1
得点計			

経営力チェックリスト②

(5・3・1のいずれかに○印をつけて下さい)

経営者名 ()

5. 労働管理	得点		
① 季節就農者の採用は、地域内のパート希望者や公共職安・派遣事務所をうまく活用していますか	5	3	1
② パートや未熟練者に対して教育は十分実施していますか	5	3	1
③ 目標とする労働時間があり、1日8時間・年間1800時間に近づいていますか	5	3	1
④ 作業労働マニュアル、機械管理マニュアル等は完備していますか	5	3	1
⑤ 労災・社会保険・雇用保険に加入していますか	5	3	1
⑥ 従業員・組合員(家族)の年1回健康診断は実施していますか	5	3	1
⑦ 畜産作業労働1時間あたり所得 1,200円(畜産経営指標H16:(社)三重県畜産協会)と比較して高い方ですか	5	3	1
⑧ 作業者の安全衛生基準があり、これが適切に実行されていますか	5	3	1
⑨ 従業員・組合員の福利厚生にも充分力をいれていますか	5	3	1
⑩ 意思の疎通・苦情処理にも努めて、風通しのよい職場の雰囲気ができていますか	5	3	1
得点計			

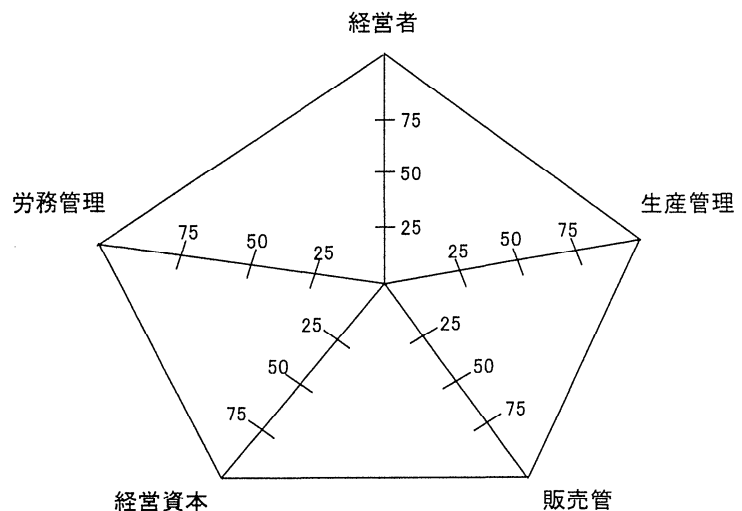
※チェック日(平成 年 月 日)

チェック者(役職:

氏名:

☆採点基準

良好な状態	5
実施しているが充分とはいえない	3
実施していない・当てはまらない	1



1 農業経営診断予備調査書(1-1)

(肉用牛経営) (平成 年 月現在)

診断希望事項					
1 生産者の概要	経営形態	①個人経営 ②法人経営		資本金	千円・元入金 千円
	経営体名			従業員	男 人 女 人
	所在地	〒	TEL	従業員	男 人 女 人
	代表者名	年齢		家族	男 人 女 人
	認定年月日	第1回 年 月 日	第 回 年 月 日	パート(8時間換算)	男 人 女 人
	エコファーマー	年 月 日		計	男 人 女 人
	経営年数	年 (うち法人化 年)		作業時間	①1日当り平均 ②年間
	決算日	月 日		休日数	①月 日 ②年間 日
2 生産部門	経営の業態	①単一経営 ②複合経営()		後継者	①有り ②未定 ③無し
	(1)肉用牛	①繁殖 ②肥育 ③一貫 ④その他()		(5)作業記録・日誌の有無(有りに○印)	
	(2)加工	①畜産物加工(品名) %		①作業項目毎の作業日誌 (内容と所要時間・人員数・方法等)	
		②農産物加工(品名) %		②ほ場毎の機械作業時間の記録	
		③農産物加工(品名) %		③消毒記録(液名・使用量・回数等)	
	(3)野菜	作物(品名) %		④施肥記録(肥料名・使用量・施肥回数等)	
	(4)就農・経営の経緯				
	3 経営規模	◆畜産部門	飼養頭数		
①繁殖牛					
②肥育牛					
③育成牛					
④子牛					
⑤乳用牛					
⑥その他					
4 経営の特徴					
5 生産方式	機械・施設	形式・性能	台数・面積等		
	◆畜産部門			□生産の課題	
	①畜舎			◆畜産部門(該当項目に○印)	
	育成牛舎			(1)規模拡大(畜舎増設・増頭)	
	肥育牛舎			(2)環境対策(ふん尿処理・水質汚濁・悪臭)	
				(3)耕畜連携(堆肥利用促進)	
	②倉庫			(4)安全・安心対応(ISO・HACCP導入)	
	③堆肥舎			(5)飼料関係(コスト高、飼料畑の不足)	
	④車両			(6)家畜衛生対応	
				(7)BSE対策	
	⑤移動式給餌機			(8)パソコンによる生産管理	
	⑥重機			(9)その他()	
	⑦機械類			◇生産方式の問題点(該当項目に○印)	
	⑧加工施設			(1)畜舎等施設の改善	
⑨建物施設			(2)機械施設の老朽化		
			(3)機械性能力の向上		
			(4)堆肥の製造・貸付労力		

1 農業経営診断予備調査書(1-2)

(肉用牛経営) (平成 年 月現在)

5	販売	(1)消費者ニーズ把握 ①している ②していない (2)対象とする客層を ①決めている ②決めていない (3)直販の場合の顧客名簿 ①有 ②無 (4)販売計画 ①有 ②無 (5)計画の達成度 ①高い ②普通 ③低い (6)達成しない理由 () (7)代金 ①現金 % ②売掛金 % ③受取手形等 % (8)販売上の問題点		(10)流通(販売)先の割合 (%) ①農協・市場 % ②契約肥育 % ③その他() %	
		6 収入・所得・利益	個 人 第 回目認定時(H 年) 現在(H 年 月期)	収入 万円 万円	所得(専給含む) 万円 万円
7	財務会計	法 人 第 回目認定時(H 年) 現在(H 年 月期)	売上高 万円 万円	営業利益 万円	経常利益 万円
		人 第 回目認定時(H 年) 現在(H 年 月期)	人 第 回目認定時(H 年) 現在(H 年 月期)	人 第 回目認定時(H 年) 現在(H 年 月期)	人 第 回目認定時(H 年) 現在(H 年 月期)
8	人事・労務関係	(1)複式簿記 (パソコン活用 有・無) (2)借入金の内訳 ①農林公庫 (スーパーL 資金) 千円 ②農業近代化資金 千円 ③農業経営改善資金 (スーパーS 資金) 千円 ④農業改変資金 千円 ⑤認定農業者育成資金 千円 ⑥農業経営負担軽減支援資金 千円 ⑦畜産特別資金 千円 (3)現在(H 年 月)のキャッシュフロー 千円		(4)借入金の返済計画 ①返済残高 千円 ②返済額 (千円/月, 千円/年) (5)利益計画達成の課題	
		(1)労働力 ①十分 ②普通 ③不足 (2)就業規則 有・無 (3)給与規定 有・無 (4)退職規定 有・無 (5)健康保険 有・無 (6)厚生年金保険 有・無 (7)福利事業(慰安行事等) 有・無 (8)労働保険(慰安行事等) 有・無 (9)労働条件通知書 有・無		(10)労働力 ①常時雇用 人 (内女性 人) ②臨時雇用 人日 (内女性 人日) ③役員(専従者) 人 (内常勤 人) ④家族 人 (内女性 人) (11)労働時間 雇用従事者1人当り平均労働時間(年) ①1800時間以内 ② 時間	
9	各種マニュアルの整備	マニュアルの有無(有りに○印) ①健康管理マニュアル ②導入牛の受入れマニュアル ③飼料保管・給与マニュアル ④施設・設備等の管理マニュアル ⑤機械オペレーションマニュアル ⑥堆肥化マニュアル ⑦廃棄物処理マニュアル ⑧洗浄・消毒マニュアル ⑨出荷マニュアル ⑩従事者の管理マニュアル ⑪その他()		□経営上の問題点 ①従業者の高齢化 ⑧販売高の低下 ②従業者の確保難 ⑨利益率の低下 ③後継者難 ⑩安全・安心への対応 ④生産効率の低下 ⑪環境保全への対応 ⑤生産コストの増加 ⑫資金確保難 ⑥作業システムの不備 ⑬販路確保難 ⑦設備・施設の老朽化 その他()	
		10 備考			

2 診断調査票（２－１）

1. 農業経営の概況

- (1) 法人(経営体)の設立年月日 年 月 日
- (2) 法人化前の経営規模 ①就業人数 ②飼養頭数 ③耕地面積
- (3) 現在の家族経営 ①家族 ②雇用 ③飼養頭数 ④耕作面積
- (4) 現在の法人経営 ①参加者 ②雇用 ③飼養頭数 ④耕作面積
- (5) 現在の経営の特色 (6) 組織図

2. 経営コンセプト

- (1) 食の安全・安心を基本コンセプトにして、省力化、合理的経営を行っている。 (程度)◎ ○ △ ×
- (2) 消費対象客・販売先を定めて飼養・栽培している。 ①いる ②いない ③検討中 (程度)◎ ○ △ ×
- (3) 環境に配慮した畜産経営を実践している。 (程度)◎ ○ △ ×
- (4) ISO14001・9001・22000取得、HACCP手法導入 ①いる ②いない ③検討中 (程度)◎ ○ △ ×
- (5) その他の考え方

3. 畜種・作目・品種部門の内容(畜産部門)

記入例	畜種	繁殖雌牛	繁殖雄牛	子牛	肥育牛	(黒毛和種雌)	(黒毛和種去勢)	(乳用種)	(交雑種)		
	飼養頭数	5	1	3		5					
					うち育成	2					
	14										
記入欄	畜種	繁殖雌牛	繁殖雄牛	子牛	肥育牛	(黒毛和種雌)	(黒毛和種去勢)	(乳用種)	(交雑種)		
	飼養頭数										
					うち育成						
	0										

4. 現在採用している飼養・作業体系

◇畜産部門

- ①つなぎ飼い ②群飼い ③放牧(周年・夏山冬里・その他[])

5. 畜種・作目・品種・立地条件等の問題点

◇畜産部門

(例) 子牛舎と育成舎が離れており、作業や管理がしづらい。

2 診断調査票（２－２）

6 販売・受注状況・販売活動の特色

◇畜産部門

歩留等級	肉質等級	販売（記入例）			販売			受注（契約肥育等）		
A	5	等級	販売先	割合	等級	販売先	割合	等級	販売先	割合
B	4	A-5・B-5	百貨店	80%						
C	3	A-5・B-5	インターネット	10%						
	2	A-5・B-5	直販	10%						
	1	A-4・B-4	フードチェーン店	10%						
		A-3・B-3	スーパー	100%						
		それ以外	自家加工販売	100%						

7 機械・設備の状況と作業受委託の状況

（１）機械・設備

◇畜産部門

機械	自動給餌機	台	体重計	台	混合機	台	ペーラー	台	
	堆肥袋詰め機	台	ベルトコンベア	台					

車両	フォークリフト	台	ショベルローダー	台	ダンプ	t	台	トラック	t	台
----	---------	---	----------	---	-----	---	---	------	---	---

施設	畜舎	m ² （繁殖・育成・肥育・子牛）	堆肥舎	m ² （形式：切返し・ハウス・他（ ））
	畜舎	m ² （繁殖・育成・肥育・子牛）	堆肥舎	m ² （形式：切返し・ハウス・他（ ））
	畜舎	m ² （繁殖・育成・肥育・子牛）	堆肥舎	m ² （形式：切返し・ハウス・他（ ））
	畜舎	m ² （繁殖・育成・肥育・子牛）	コンポスト	台（容量： m ³ 台、 m ³ 台、 m ³ 台）
	畜舎	m ² （繁殖・育成・肥育・子牛）	堆肥倉庫	m ²
	畜舎	m ² （繁殖・育成・肥育・子牛）	堆肥倉庫	m ²
	サイロ	基（ m ³ ）		
	加工施設	m ² （用途： ）		
		（設備： ）		

建物 事務所 m²

8 飼養頭数の推移

	年前	10年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	現在
繁殖牛								
子牛								
肥育牛								

9 販売・生産・技術上の問題点

10 労務状況と運営上の問題点

3 畜産経営の概況比較表(3-1)

(1戸当たり)

区分			単位	A 全国	飼養頭数規模別		地域別	E 自社指標	F/A～D ×100(%)	
					B 100～ 200頭	C 200頭 以上	D 東海			
世帯員	計		人	4.9	4.9	5.2	5.1			
	男		人	2.7	2.4	3.2	2.8			
	女		人	2.2	2.5	2	2.3			
農業就業者	計		人	1.8	2.2	2.4	2.2			
	男		人	1.2	1.4	2	1.3			
	女		人	0.6	0.8	0.4	0.9			
経営土地	計		a	429	292	435	165			
	耕地	小計	a	281	176	211	108			
		田	a	166	100	122	33			
		畑	a	90	75	28	46			
		牧草地	a	25	1	61	29			
	畜産用地	小計	a	26	40	53	21			
		畜舎等	a	26	40	53	21			
		放牧地	a	0	0	0	0			
		採草地	a	0	0	0	0			
	山林その他		a	122	76	171	36			
対象以外の家畜の飼養状況	乳用牛		頭	7.2	9.8	14.2	10.3			
	搾乳牛		頭	2.8	0	0	12.3			
	肥育和牛		頭	7	6.9	11.2	0			
	繁殖牛		頭	0.5	1.1	0	0			
	その他の牛		頭	9.8	8.8	7.9	7.6			
畜舎の面積及び農機具の所有状況(10戸当たり)	畜舎面積(1戸当たり)		m ²	1047	1847.4	2112.7	885.8			
	カッター		台	5.6	4.9	14.4	0			
	貨物自動車		台	27.8	29.4	34.9	29.6			
	トラクター(耕運機含む)		台	17.5	11.1	25	12.9			
飼養月平均頭数			頭	87.3	166.1	241.2	62.2			
素牛の概要(素牛1頭当り)	月齢		月	7.9	7.6	8	7.7			
	生体重		kg	261.9	261.7	261.6	278.2			
	評価額		円	145264	147468	149421	171663			
生産物(1頭当り)	生産物	販売頭数(1戸当たり)		頭	48.6	93.9	127.7	34.1		
		月齢		月	26.9	26.9	26.6	26.6		
		生体重		kg	714.9	727	722.5	723.1		
		価格		円	486554	497097	493171	530656		
		増体重		kg	453	465.4	460.9	444.8		
		肥育期間		月	19	19.3	18.6	18.9		
				kg	14685	13683	14650	12482		
	副産物	厩肥	数量	kg	5764	4662	4850	2895		
			利用量	kg						
			価格(利用分)	円	8741	3983	8962	3308		
その他		円	682	804	985	751				

【参考文献:平成16年 畜産物生産費(農林統計協会)】

3 畜産経営の概況比較表(3-2)

(1戸当たり)

区分		単位	A 全国	飼養頭数規模別		地域別	E 自社指標	E/A~D × 100(%)
				B 100~ 200頭	C 200頭 以上	D 北海道		
世帯員	計	人	4.9	4.9	5.2	6.4		
	男	人	2.7	2.4	3.2	3.7		
	女	人	2.2	2.5	2	2.7		
農業就業者	計	人	1.8	2.2	2.4	3		
	男	人	1.2	1.4	2	1.7		
	女	人	0.6	0.8	0.4	1.3		
経営土地	計	a	429	292	435	3865		
	耕地	小計	a	281	176	211	2855	
		田	a	166	100	122	0	
		畑	a	90	75	28	1722	
		牧草地	a	25	1	61	1083	
	畜産用地	小計	a	26	40	53	135	
		畜舎等	a	26	40	53	35	
		放牧地	a	0	0	0	100	
		採草地	a	0	0	0	0	
	山林その他		a	122	76	171	875	
対象以外の家畜の飼養状況	乳用牛	頭	7.2	9.8	14.2	2		
	搾乳牛	頭	2.8	0	0	11		
	肥育和牛	頭	7	6.9	11.2	12		
	繁殖牛	頭	0.5	1.1	0	7.3		
	その他の牛	頭	9.8	8.8	7.9	34		
畜舎の面積及び農機具の所有状況(10戸当たり)	畜舎面積(1戸当たり)		m ²	1047	1847.4	2112.7	803.1	
	カッター		台	5.6	4.9	14.4	0	
	貨物自動車		台	27.8	29.4	34.9	23.3	
	トラクター(耕運機含む)		台	17.5	11.1	25	43.3	
飼養月平均頭数		頭	87.3	166.1	241.2	71.8		
素牛の概要(素牛1頭当り)	月齢		月	7.9	7.6	8	9.1	
	生体重		kg	261.9	261.7	261.6	294.7	
	評価額		円	145264	147468	149421	128004	
生産物(1頭当り)	生産物	販売頭数(1戸当たり)		頭	48.6	93.9	127.7	39
		月齢		月	26.9	26.9	26.6	29.4
		生体重		kg	714.9	727	722.5	751.4
		価格		円	486554	497097	493171	447372
		増体重		kg	453	465.4	460.9	457.3
		肥育期間		月	19	19.3	18.6	20.3
	副産物	厩肥	数量	kg	14685	13683	14650	16981
			利用量	kg	5764	4662	4850	14424
		価格(利用分)		円	8741	3983	8962	47097
			その他	円	682	804	985	19201

【参考文献:平成16年 畜産物生産費(農林統計協会)】

4 生産費(交雑種肥育1頭当たり)比較表(4-1)

単位:円

区分		A 全国	飼養頭数規模別		地域別	E 自社指標	E/A~D ×100(%)
			B 100~ 200頭	C 200頭 以上	D 東海		
物財費	計	415869	431852	426817	433110		
	素蓄費	151280	152613	158186	177539		
	飼料費	小計	218374	227680	226314	203071	
		流通飼料費	217453	227439	224994	203071	
		購入	216633	227300	224628	202774	
		牧草・放牧・採草費	921	241	1320	0	
	燃料費		10248	12960	8634	6909	
		購入	9991	12956	8630	6909	
	光熱水料及び動力費		5761	6415	5408	9229	
		購入	5761	6415	5408	9229	
	その他の諸材料費	378	566	302	186		
	獣医師料及び医薬品費	4365	4268	4481	5456		
	賃借料及び料金	1645	1662	1016	4116		
	物件税及び公課諸負	3561	3077	3598	3235		
	建物費	小計	10771	12765	10818	9301	
		購入	1648	1005	2222	1108	
		自給	0	0	0	0	
		償却	9123	11760	8596	8193	
	農機具費	小計	8751	9353	7055	12547	
		購入	4806	3584	4967	8623	
		自給	0	0	0	0	
		償却	3945	5769	2088	3924	
	生産管理費		735	493	1005	1521	
		償却	29	50	3	33	
労働費	計	43077	38565	31013	72757		
		家族	40682	33997	28593	72757	
	直接労働費	39383	34969	27821	68338		
	間接労働費	3694	3596	3192	4419		
		自給牧草に係る労働費	503	134	724	0	
費用合計	計	458946	470417	457830	505867		
	購入	394774	407317	416860	399434		
	自給	51075	45521	30283	94283		
	償却	13097	17579	10687	12150		
副産物価格		9423	4787	9947	4059		
生産費(副産物価格差引)		449523	465630	447883	501808		
支払利子		9430	12390	12620	1783		
支払地代		269	71	191	1090		
支払利子・地代算入生産費		459222	478091	460694	504681		
自己資本利子		8665	5995	7381	9403		
自作地地代		2187	2653	1364	1532		
資本金利子・地代全額算入生産費(全算入生産費)		470074	486739	469439	515616		
出荷に要した費用		3183	3177	1932	2517		

【参考文献:平成16年 畜産物生産費(農林統計協会)】

4 生産費(交雑種肥育1頭当たり)比較表(4-2)

単位:円

区分		A 全国	飼養頭数規模別		地域別	E 自社指標	E/A~D ×100(%)
			B 100~ 200頭	C 200頭 以上	D 北海道		
物財費	計	415869	431852	426817	500523		
	素蓄費	151280	152613	158186	145508		
	飼料費	小計	218374	227680	226314	247018	
		流通飼料費	217453	227439	224994	235288	
		購入	216633	227300	224628	235288	
		牧草・放牧・採草費	921	241	1320	11730	
	燃料費	10248	12960	8634	59269		
		購入	9991	12956	8630	26075	
	光熱水料及び動力費	5761	6415	5408	9958		
		購入	5761	6415	5408	9958	
	その他の諸材料費	378	566	302	261		
	獣医師料及び医薬品費	4365	4268	4481	9526		
	賃借料及び料金	1645	1662	1016	1866		
	物件税及び公課諸負	3561	3077	3598	3687		
	建物費	小計	10771	12765	10818	14447	
		購入	1648	1005	2222	5639	
		自給	0	0	0	0	
		償却	9123	11760	8596	8808	
	農機具費	小計	8751	9353	7055	8175	
		購入	4806	3584	4967	6283	
		自給	0	0	0	0	
		償却	3945	5769	2088	1892	
	生産管理費	735	493	1005	808		
		償却	29	50	3	57	
労働費	計	43077	38565	31013	86623		
	直接労働費	家族	40682	33997	28593	79786	
		直接労働費	39383	34969	27821	83537	
	間接労働費	3694	3596	3192	3086		
		自給牧草に係る労働費	503	134	724	1739	
費用合計	計	458946	470417	457830	587146		
	購入	394774	407317	416860	352711		
	自給	51075	45521	30283	233678		
	償却	13097	17579	10687	10757		
	副産物価格	9423	4787	9947	66298		
	生産費(副産物価格差引)	449523	465630	447883	520848		
	支払利子	9430	12390	12620	5065		
	支払地代	269	71	191	1128		
	支払利子・地代算入生産費	459222	478091	460694	527041		
	自己資本利子	8665	5995	7381	23659		
	自作地地代	2187	2653	1364	2057		
	資本利子・地代全額算入生産費(全算入生産費)	470074	486739	469439	552757		
	出荷に要した費用	3183	3177	1932	232		

【参考文献:平成16年 畜産物生産費(農林統計協会)】

4 生産費(交雑種肥育牛生体100kg当たり)比較表(4-3)

単位:円

区分		A 全国	飼養頭数規模別		地域別	E 自社指標	E/A~D ×100(%)
			B 100~200 頭	C 200頭 以上	D 東海		
物財費	計	58176	59399	59079	59894		
	素蓄費	21162	20991	21895	24552		
	飼料費	小計	30548	31316	31325	28083	
		流通飼料費	30419	31283	31142	28083	
		購入	30304	31264	31091	28042	
		牧草・放牧・採草費	129	33	183	0	
	燃料費		1434	1783	1196	955	
		購入	1398	1782	1195	955	
	光熱水料及び動力費		806	882	749	1276	
		購入	806	882	749	1276	
	その他の諸材料費	53	78	42	26		
	獣医師料及び医薬品費	611	587	620	754		
	賃借料及び料金	230	229	141	569		
	物件税及び公課諸負担	498	423	498	447		
	建物費	小計	1507	1755	1497	1286	
		購入	231	138	307	153	
		自給	0	0	0	0	
		償却	1276	1617	1190	1133	
	農機具費	小計	1224	1287	977	1735	
		購入	672	493	688	1193	
		自給	0	0	0	0	
		償却	552	794	289	542	
	生産管理費		103	68	139	211	
		償却	4	7	0	5	
労働費	計	6026	5304	4293	10062		
		家族	5691	4676	3958	10062	
	直接労働費	直接労働費	5509	4809	3851	9451	
	間接労働費		517	495	442	611	
		自給牧草に係る労働費	70	18	100	0	
費用合計	計	64202	64703	63372	69956		
	購入	55225	56024	57700	55237		
	自給	7145	6261	4193	13039		
	償却	1832	2418	1479	1680		
副産物価格		1318	658	1377	561		
生産費(副産物価格差引)		62884	64045	61995	69395		
支払利子		1319	1704	1747	247		
支払地代		38	10	26	151		
支払利子・地代算入生産費		64241	65759	63768	69793		
自己資本利子		1212	825	1022	1300		
自作地地代		306	365	189	212		
資本利子・地代全額算入生産費(全算入生産費)		65759	66949	64979	71305		
出荷に要した費用		445	437	267	348		

【参考文献:平成16年 畜産物生産費(農林統計協会)】

4 生産費(交雑種肥育牛生体100kg当たり)比較表(4-4)

単位:円

区分		A 全国	飼養頭数規模別		地域別	E 自社指標	E/A~D ×100(%)
			B 100~200 頭	C 200頭 以上	北海道		
物財費	計	58176	59399	59079	66607		
	素蓄費	21162	20991	21895	19363		
	飼料費	30548	31316	31325	32872		
	流通飼料費	30419	31283	31142	31311		
	購入	30304	31264	31091	31311		
	牧草・放牧・採草費	129	33	183	1561		
	燃料費	1434	1783	1196	7887		
	購入	1398	1782	1195	3470		
	光熱水料及び動力費	806	882	749	1325		
	購入	806	882	749	1325		
	その他の諸材料費	53	78	42	35		
	獣医師料及び医薬品費	611	587	620	1268		
	賃借料及び料金	230	229	141	248		
	物件税及び公課諸負担	498	423	498	491		
	建物費	1507	1755	1497	1922		
	購入	231	138	307	750		
	自給	0	0	0	0		
	償却	1276	1617	1190	1172		
	農機具費	1224	1287	977	1088		
	購入	672	493	688	836		
	自給	0	0	0	0		
	償却	552	794	289	252		
	生産管理費	103	68	139	108		
	償却	4	7	0	8		
労働費	計	6026	5304	4293	11528		
	家族	5691	4676	3958	10618		
	直接労働費	5509	4809	3851	11117		
	間接労働費	517	495	442	411		
	自給牧草に係る労働費	70	18	100	231		
費用合計	計	64202	64703	63372	78135		
	購入	55225	56024	57700	46937		
	自給	7145	6261	4193	29766		
	償却	1832	2418	1479	1432		
副産物価格		1318	658	1377	8823		
生産費(副産物価格差引)		62884	64045	61995	69312		
支払利子		1319	1704	1747	674		
支払地代		38	10	26	150		
支払利子・地代算入生産費		64241	65759	63768	70136		
自己資本利子		1212	825	1022	3148		
自作地地代		306	365	189	274		
資本利子・地代全額算入生産費(全算入生産費)		65759	66949	64979	73558		
出荷に要した費用		445	437	267	31		

【参考文献:平成16年 畜産物生産費(農林統計協会)】

4 流通飼料の使用数量と価額比較表(交雑種肥育牛1頭当たり)(4-5)

単位:数量(kg)・価額(円)

区分	平均				100~200頭				自社の指標(頭)			
	購入		自給		購入		自給		購入		自給	
	数量	価額	数量	価額	数量	価額	数量	価額	数量	価額	数量	価額
流通飼料費合計	-	216633	-	820	-	227300	-	139				
穀類												
小計	-	13674	-	-	-	4974	-	-				
大麦(圧ぺん皮付)	115.7	4531	-	-	26.9	1094	-	-				
大麦(圧ぺん皮剥き)	57.6	2420	-	-	40.9	2083	-	-				
大麦(ばん砕ひき割)	58.1	2423	-	-	2.6	156	-	-				
その他の麦	13.8	499	-	-	-	-	-	-				
とうもろこし	109.6	3161	-	-	38.8	1224	-	-				
大豆	8.1	500	-	-	7.1	417	-	-				
その他	-	140	-	-	-	-	-	-				
ぬか・ふすま類												
小計	-	3184	-	0	-	785	-	-				
ふすま(専・増産)	71.4	1956	-	-	0.1	2	-	-				
ふすま(その他)	45.8	1210	-	-	28.8	771	-	-				
米・麦ぬか	2.2	18	0	0	1.8	12	-	-				
その他	-	-	-	-	-	-	-	-				
植物性かす類												
小計	-	6004	-	-	-	201	-	-				
大豆油かす	11.8	703	-	-	24.2	1337	-	-				
とうふかす	48.1	160	-	-	1.1	7	-	-				
ビートパルプ	0.5	21	-	-	1.2	48	-	-				
ビールかす	197.2	3637	-	-	1.6	145	-	-				
その他	-	1483	-	-	-	664	-	-				
動物性かす類	-	-	-	-	-	-	-	-				
配合飼料												
小計	3954.5	164551	-	-	4196.6	192051	-	-				
成畜用配合	3894.9	162015	-	-	4081.6	187275	-	-				
子畜用配合	59.6	2536	-	-	115	4776	-	-				
牛乳・脂肪乳												
小計	-	-	-	-	-	-	-	-				
脱脂乳	-	-	-	-	-	-	-	-				
人工乳	-	-	-	-	-	-	-	-				
その他	-	-	-	-	-	-	-	-				
いも及び野菜類	-	-	-	0	-	-	-	-				
わら類その他												
小計	-	11364	-	820	-	12372	-	139				
稲わら	325.9	10225	49.4	820	453.5	12294	12.5	139				
その他	-	1139	-	-	-	78	-	-				
生牧草(購入)												
小計	-	-	-	-	-	-	-	-				
いね類	-	-	-	-	-	-	-	-				
まめ類	-	-	-	-	-	-	-	-				
その他	-	-	-	-	-	-	-	-				
乾牧草(購入)												
小計	-	14772	-	-	-	11504	-	-				
イタリアンライグラス	137.4	4645	-	-	236.7	7136	-	-				
いね科・その他	-	5602	-	-	-	4048	-	-				
まめ科・ヘイキューブ	20.1	951	-	-	6	241	-	-				
まめ科・その他	-	1288	-	-	-	72	-	-				
その他	-	2286	-	-	-	7	-	-				
エンシレージ(購入)												
小計	-	49	-	-	-	192	-	-				
いね科	0.6	12	-	-	2.4	47	-	-				
まめ科	-	-	-	-	-	-	-	-				
その他	-	37	-	-	-	145	-	-				
その他												
小計	-	3035	-	-	-	3221	-	-				
カルシウム類	1.8	178	-	-	2.2	208	-	-				
その他	-	2857	-	-	-	3013	-	-				

【参考文献:平成16年 畜産物生産費(農林統計協会)】

4 流通飼料の使用数量と価額比較表(交雑種肥育牛1頭当たり)(4-6)

単位:数量(kg)・価額(円)

区分	平均				200頭以上				自社の指標(頭)			
	購入		自給		購入		自給		購入		自給	
	数量	価額	数量	価額	数量	価額	数量	価額	数量	価額	数量	価額
流通飼料費合計	-	216633	-	820	-	224628	-	366				
穀類												
小計	-	13674	-	-	-	15513	-	-				
大麦(圧ぺん皮付)	115.7	4531	-	-	50.3	2155	-	-				
大麦(圧ぺん皮剥き)	57.6	2420	-	-	97	3885	-	-				
大麦(ばん砕ひき割)	58.1	2423	-	-	93.6	3999	-	-				
その他の麦	13.8	499	-	-	7.7	235	-	-				
とうもろこし	109.6	3161	-	-	159.8	4518	-	-				
大豆	8.1	500	-	-	6.2	445	-	-				
その他	-	140	-	-	-	276	-	-				
ぬか・ふすま類												
小計	-	3184	-	0	-	3209	-	-				
ふすま(専・増産)	71.4	1956	-	-	93.3	2526	-	-				
ふすま(その他)	45.8	1210	-	-	28.6	683	-	-				
米・麦ぬか	2.2	18	0	0	-	-	-	-				
その他	-	-	-	-	-	-	-	-				
植物性かす類												
小計	-	6004	-	-	-	9496	-	-				
大豆油かす	11.8	703	-	-	3.1	216	-	-				
とうふかす	48.1	160	-	-	-	-	-	-				
ビートパルプ	0.5	21	-	-	-	-	-	-				
ビールかす	197.2	3637	-	-	383.4	6575	-	-				
その他	-	1483	-	-	-	2705	-	-				
動物性かす類	-	-	-	-	-	-	-	-				
配合飼料												
小計	3954.5	164551	-	-	4028	161221	-	-				
成養用配合	3894.9	162015	-	-	3994.5	159723	-	-				
子養用配合	59.6	2536	-	-	33.5	1498	-	-				
牛乳・脂肪乳												
小計	-	-	-	-	-	-	-	-				
脱脂乳	-	-	-	-	-	-	-	-				
人工乳	-	-	-	-	-	-	-	-				
その他	-	-	-	-	-	-	-	-				
いも及び野菜類	-	-	-	0	-	-	-	-				
わら類												
小計	-	11364	-	820	-	12686	-	366				
稲わら	325.9	10225	49.4	820	290.5	11015	19.5	366				
その他	-	1139	-	-	-	1671	-	-				
生牧草(購入)												
小計	-	-	-	-	-	-	-	-				
いね類	-	-	-	-	-	-	-	-				
まめ類	-	-	-	-	-	-	-	-				
その他	-	-	-	-	-	-	-	-				
乾牧草(購入)												
小計	-	14772	-	-	-	19039	-	-				
イタリアンライグラス	137.4	4645	-	-	91.8	3650	-	-				
いね科・その他	-	5602	-	-	-	6571	-	-				
まめ科・ハイキューブ	20.1	951	-	-	26	1301	-	-				
まめ科・その他	-	1288	-	-	-	2507	-	-				
その他	-	2286	-	-	-	5010	-	-				
エンシレージ(購入)												
小計	-	49	-	-	-	-	-	-				
いね科	0.6	12	-	-	-	-	-	-				
まめ科	-	-	-	-	-	-	-	-				
その他	-	37	-	-	-	-	-	-				
その他												
小計	-	3035	-	-	-	3464	-	-				
カルシウム類	1.8	178	-	-	0.5	106	-	-				
その他	-	2857	-	-	-	3358	-	-				

【参考文献:平成16年 畜産物生産費(農林統計協会)】

5 作業別労働時間(交雑種肥育牛1頭当たり)比較表(5-1)

単位:時間

区分			A 全国	飼養頭数規模別		地域別 D 東海	E 自社の 指標	E/A~D ×100(%)
				B 100~200 頭	C 200頭 以上			
計			27.47	25.47	19.39	41.14		
男			19.69	16.89	15.75	28.21		
女			7.78	8.58	3.64	12.93		
家族・雇 用別内訳	家族	計	25.66	21.89	17.60	41.14		
		男	18.52	14.72	14.49	28.21		
		女	7.14	7.17	3.11	12.93		
	雇用	計	1.81	3.58	1.79	0.00		
		男	1.17	2.17	1.26	0.00		
		女	0.64	1.41	0.53	0.00		
直接労働 時間	計		25.13	23.27	17.37	41.25		
	飼育 労働 時間	飼料の調理・ 給与・給水	15.94	15.75	11.13	27.98		
		敷料の搬入・ 厩肥の搬出	4.24	3.40	2.56	5.03		
		手入・運動・ 放牧	0.61	0.46	0.29	0.06		
		厩肥の処理	1.89	1.90	1.08	4.00		
		その他の作 業	1.95	1.43	1.89	3.91		
	生産管理		0.50	0.33	0.42	0.27		
			2.34	2.20	2.02	0.91		
間接労働時間		自給牧草に 係る労働時 間	0.36	0.09	0.53	0.00		

5 収益性(交雑種肥育牛1頭当たり)比較表(5-2)

区分		単位	A 全国	飼養頭数規模別		地域別 D 東海	E 自社の 指標	E/A~D ×100(%)
				B 100~200 頭	C 200頭 以上			
収益性	計	人	4.9	4.9	5.2	5.1		
	男	人	2.7	2.4	3.2	2.8		
	女	人	2.2	2.5	2	2.3		
生産費用	計	人	1.8	2.2	2.4	2.2		
	男	人	1.2	1.4	2	1.3		
	女	人	0.6	0.8	0.4	0.9		
所得		a	429	292	435	165		
1日当たり所得		a	281	176	211	108		
家族労働報酬		a	166	100	122	33		
1日当たり家族労働報酬		a	90	75	28	46		

【参考文献:平成16年 畜産物生産費(農林統計協会)】

5 作業別労働時間(交雑種肥育牛1頭当たり)比較表(5-3)

単位:時間

区分			A 全国	飼養頭数規模別		地域別	E 自社の指標	E/A~D ×100(%)
				B 100~200頭	C 200頭以上	北海道		
計			27.47	25.47	19.39	53.80		
男			19.69	16.89	15.75	33.33		
女			7.78	8.58	3.64	20.47		
家族・雇用別内訳	家族	計	25.66	21.89	17.60	49.69		
		男	18.52	14.72	14.49	29.24		
		女	7.14	7.17	3.11	20.45		
	雇用	計	1.81	3.58	1.79	4.11		
		男	1.17	2.17	1.26	4.09		
		女	0.64	1.41	0.53	0.02		
直接労働時間	計		25.13	23.27	17.37	51.83		
	飼育労働時間	飼料の調理・給与・給水	15.94	15.75	11.13	20.83		
		敷料の搬入・厩肥の搬出	4.24	3.40	2.56	11.78		
		手入・運動・放牧	0.61	0.46	0.29	6.11		
		厩肥の処理	1.89	1.90	1.08	1.83		
		その他の作業	1.95	1.43	1.89	10.98		
	生産管理		0.50	0.33	0.42	0.30		
			2.34	2.20	2.02	1.97		
間接労働時間		自給牧草に係る労働時間	0.36	0.09	0.53	1.07		

5 収益性(交雑種肥育牛1頭当たり)比較表(5-4)

区分		単位	A 全国	飼養頭数規模別		地域別	E 自社の指標	E/A~D ×100(%)
				B 100~200頭	C 200頭以上	北海道		
収益性	計	人	4.9	4.9	5.2	6.4		
	男	人	2.7	2.4	3.2	3.7		
	女	人	2.2	2.5	2	2.7		
生産費用	計	人	1.8	2.2	2.4	3		
	男	人	1.2	1.4	2	1.7		
	女	人	0.6	0.8	0.4	1.3		
所得		a	429	292	435	3865		
1日当たり所得		a	281	176	211	2855		
家族労働報酬		a	166	100	122	0		
1日当たり家族労働報酬		a	90	75	28	1722		

【参考文献:平成16年 畜産物生産費(農林統計協会)】

5 作業別・時間別労働時間比較表(交雑種肥育牛)(5-5)

<常時飼育数200頭、1頭当り>

単位:時間

作業名	200頭当り	A 1頭当り	B 平成 年実績	B/A×100(%)
飼料給与	1080.0	5.40		
畜舎清掃	504.0	2.52		
肉牛出荷	192.0	0.96		
素牛導入	192.0	0.96		
	0.0	0.00		
	0.0	0.00		
	0.0	0.00		
計	1968.0	9.84		
堆肥製造	504.0	2.52		
飼料調整	504.0	2.52		
飼料等搬入	504.0	2.52		
	0.0	0.00		
	0.0	0.00		
	0.0	0.00		
計	1512.0	7.56		
	0.0	0.00		
	0.0	0.00		
	0.0	0.00		
	0.0	0.00		
計	0.0	0.00		
	0.0	0.00		
	0.0	0.00		
	0.0	0.00		
計	0.0	0.00		
合計	3480.0	17.40		

(参考資料:静岡県原単位指標)

5 労働時間旬別投下量(5-6)

(参考数値は肥育牛常時飼養頭数200頭を想定)

作業項目	肥育 飼料 給与		肥育 糞尿 処理		肥育 観察		肥育 その他		乾草運搬		堆肥管理		経営管理		研修		採草・乾草		更新地(夏 更新)		合計	
	参考 数値	自社 数値	参考 数値	自社 数値	参考 数値	自社 数値	参考 数値	自社 数値	参考 数値	自社 数値	参考 数値	自社 数値	参考 数値	自社 数値	参考 数値	自社 数値	参考 数値	自社 数値	参考 数値	自社 数値	参考 数値	自社 数値
1月	上旬	700	130	100	100		16.0		100				3.0							106.0		
	中旬	700	140	100			16.0								80					118.0		
	下旬	770	130	110			16.0													117.0		
2月	上旬	700	130	100					100				3.0							106.0		
	中旬	700	140	100			16.0								80					118.0		
	下旬	560	130	80			16.0				80									101.0		
3月	上旬	700	130	100			16.0		100		80		3.0							114.0		
	中旬	700	140	100			16.0				80				80					118.0		
	下旬	770	130	110			16.0													117.0		
4月	上旬	700	130	100					100		80		3.0							114.0		
	中旬	700	140	100			16.0													110.0		
	下旬	700	130	100			16.0									5.1				114.1		
5月	上旬	700	130	100					100				3.0							111.1		
	中旬	700	140	100			16.0								80					118.0		
	下旬	770	130	110			16.0													117.0		
6月	上旬	700	130	100					100				3.0				17.5			123.5		
	中旬	700	140	100			16.0										20.0			130.0		
	下旬	700	130	100			16.0				80						21.5			138.5		
7月	上旬	700	130	100					100				3.0				21.5		5.3	132.8		
	中旬	700	140	100			16.0								80		4.0		5.3	127.3		
	下旬	770	130	110			16.0											6.7		123.7		
8月	上旬	700	130	100					100		80		3.0				15.3		3.0	132.3		
	中旬	700	140	100			16.0										15.3		3.0	128.3		
	下旬	770	130	110			16.0								80		15.3			140.3		
9月	上旬	700	130	100					100				3.0				19.4			125.4		
	中旬	700	140	100			16.0										4.0		0.7	114.7		
	下旬	700	130	100			16.0										4.0		1.0	114.0		
10月	上旬	700	130	100					100		80		3.0				4.0			118.0		
	中旬	700	140	100			16.0										4.0			114.0		
	下旬	770	130	110			16.0								80		4.0			129.0		
11月	上旬	700	130	100					100				3.0							106.0		
	中旬	700	140	100			16.0													110.0		
	下旬	700	130	100			16.0													109.0		
12月	上旬	700	130	100					100				3.0							106.0		
	中旬	700	140	100			16.0								80					118.0		
	下旬	770	130	110			16.0													117.0		
労働時間	2555		480	365			384		120		48		36		64		180		25	4257		

【参考文献：北海道農業生産技術体系 第3版(社団法人 北海道農業改良普及協会)】

6 収益と費用比較表(交雑種肥育)

(単位:kg、円、%)

項目				200頭当り	常時牛1頭当りA	出荷牛1頭当りB	H 年実績C	C/A	
粗 収 益	生産量			66,495	332	465			
	販売単価			1,250	1,250	1,250			
	生産額			83,118,750	415,594	581,250			
	副産物収入			3,000,000	15,000	20,979			
	合計			86,118,750	430,594	602,229	①		
経 営 費	変動費	直接 生産 費	素蓄費	30,660,000	153,300	214,406			
			飼料費	30,806,000	154,030	215,427			
			自給飼料費	0	0	0			
			衛生費・種付費	760,000	3,800	5,315			
			光熱動力費	1,920,000	9,600	13,427			
			諸材料費	1,181,000	5,905	8,259			
			小農具費	3,000,000	15,000	20,979			
			賃料料金	0	0	0			
			雇用労賃	0	0	0			
			その他	0	0	0			
			計	68,327,000	341,635	477,813			
		出荷 経 費	資材費	0	0	0			
			運賃	1,153,000	5,765	8,063			
			手数料	4,294,290	21,471	30,030			
			その他	0	0	0			
			計	5,447,290	27,236	38,093			
		小計			73,774,290	368,871	515,906		
		固定費	減価償却費	1,838,250	9,191	12,855			
			成園費・成蓄費	0	0	0			
	借地料		0	0	0				
	修繕費		1,233,000	6,165	8,622				
	その他		0	0	0				
	小計		3,071,250	15,356	21,477				
	合計			76,845,540	384,228	537,383	②		
	成 果	農業所得			9,273,210	46,366	64,848		
		所得率			10.8%	10.8%	10.8%		
		家族労働1時間当り所得			2,665	2,665	2,665	③÷T	
家族労働見積額			6,264,000	31,320	43,804				
自己資本利子見積額			1,805,073	9,025	12,623				
自己地代見積額			0	0	0				
生産費(全額参入生産費)			84,914,613	424,573	593,810	④			
利潤			0	6,021	8,421				
利潤率			1.4%	1.4%	1.4%				
総労働時間(時間)			3,480	17	24				
家族労働時間			3,480	17	24	T			
雇用労働時間			0	0	0				

(注) 農業所得③=①-②

所得率=③÷①

家族労働1時間当り所得=③÷T

利潤⑤=①-④

(参考資料:静岡県原単位指標)

前提条件

No	項目	数値	備考
1	年間出荷可能な頭数	146頭	飼養頭数×回転率 200×0.73＝146
2	事故率	2%	
3	枝肉歩留	62%	
4	素牛導入体重	280kg (10ヶ月齢)	
5	DG	0.94kg	
6	肥育日数	500日 (26ヶ月齢)	
7	回転率	0.73	365日÷500日
8	出荷体重 (枝肉)	750kg (465kg)	
9	枝肉単価	1,250円	
10	出荷頭数	143頭	200頭×0.73(回転率)×0.98(出荷率)
11	副産物価格 (堆肥)	3,000円／t	総製品量1000t＝5t／頭×200頭
12	素蓄単価	210,000円	21,000円＝750円／kg×280kg
13	飼料価格	40.0円／kg	配合40円／kg 配合前期40円／kg、配合後期40円／kg 乾草30円／kg、稲ワラ50円／kg
14	飼料給与量	4,275kg／頭	配合飼料
15	雇用(臨時)		単価850円(パート)
16	家族労働	3,480時間	単価1,800円
17	敷料単価	2,500円／t	総使用量438t＝200頭×6kg×365日
18	出荷(運賃) 導入(運賃) 市場手数料	1,153,000円 4,294,290円	肥育5,000円×143頭 素牛3,000円×146頭 生産額の4%(前回%)
19	減価償却費	1,838,250円	大農具830,250円 建物1,008,000円
20	修繕費	1,233,000円	267,000円(大農具3%) 966,000円(建物1%)
21	自己資本利子	1,805,073円	流動750,073円 固定1,055,000円

<先進> 先進的畜産経営の動向(肉用去勢)の5年平均(平成8～12年)

<事例> 管内経営分析事例(平成13年)

<近代> 酪肉近代化計画目標値(平成22年)

肥育牛(交雑種去勢) 1日当たりの給与量

肥育ステージ (月齢)	肥育前期 (10~12)	肥育中期 (13~20)	肥育後期 (21~26)
体重(kg)	280~330	330~600	600~750
増体日重(kg)	0.90	1.00	0.70
乾草(kg)	1.0	1.0	1.0
稲ワラ(kg)	1.0	1.0	1.0
前期配合飼料(kg)	6.0		
後期配合飼料(kg)		9.5	9.0

*稲ワラは、水稻を使用

**乾草はイタリアンストローを使用

***肥育前期配合飼料のTDNは70.0%、CPは13.5%

****肥育後期配合飼料のTDNは72.0%、CPは11.5%

配合飼料 $4,725\text{kg} = 6.0\text{kg} \times 110\text{日} + 9.5\text{kg} \times 210\text{日} + 9\text{kg} \times 180\text{日}$

乾草 $500\text{kg} = 1\text{kg} \times 110\text{日} + 1\text{kg} \times 210\text{日} + 1\text{kg} \times 180\text{日}$

稲ワラ $500\text{kg} = 1\text{kg} \times 110\text{日} + 1\text{kg} \times 210\text{日} + 1\text{kg} \times 181\text{日}$

区分	前期110円 常時44頭 (365日給与量)	中期210円 常時84頭 (365日給与量)	後期180円 常時72頭 (365日給与量)	計 500日200頭 (合計金額)
配合(前期) 40円/kg	96,360kg (2,190kg/頭)	-	-	96,360kg (3,854,400円)
配合(後期) 40円/kg	-	291,270kg (3,467kg/頭)	236,520kg (3,285kg/頭)	527,790kg (21,111,600円)
乾草(イタリアン) 30円/kg	16,060kg (365kg/頭)	61,320kg (730kg/頭)	26,280kg (365kg/頭)	103,660kg (3,109,800円)
稲ワラ 50円/kg	16,060kg (365kg/頭)	30,660kg (365kg/頭)	26,280kg (366kg/頭)	73,000kg (3,650,000円)

()内は1頭当たり365日給与

飼育頭数 飼育ステージ(期間)/500日×200頭

総合計

800,810kg

(30,806,000円)

7 経営分析表(7-1)

(肉用牛F1-法人)

分析項目	指標名	参考指標値 A	平成 年B	平成 年C	平成 年D	D/A×100
収益性	売上高営業利益率	3.4 % 以上				
	売上高経常利益率	7.5 % 以上				
	総資本営業利益率	1.9 % 以上				
	総資本経常利益率	4.2 % 以上				
	総資本償却前経常利益率	6.43 % 以上				
	インタレスト・カバレッジレシオ	1.42 倍 以上				
	債務償還年数	13.4 年 以内				
効率性	総資本回転率	0.56 回 以上				
	固定資産回転率	1.59 回 以上				
生産性	一人当り売上高	43,196 千円 以上				
	一人当り経常利益	3,245 千円 以上				
安全性	自己資本比率	28.1 % 以上				
	流動比率	273.8 % 以上				
	当座比率	28.1 % 以上				
	固定長期適合率	46.3 % 以内				
	借入金月商倍率	11.8 ヶ月 以内				
	借入金依存度	55.3 % 以内				
	売上高支払利息割引料率	2.81 % 以内				
成長性	前年比増収率	0 % 以上				
	総資本回転率増減	0 回 以上				
	自己資本比率増減	0 % 以上				

【参考指標:畜産経営指標 平成16年度(社団法人 三重県畜産協会)】

7 経営分析表(7-2)

(肉用牛F1一頭人)

分析項目	指標名	平成 年B	平成 年C	平成 年D	D/A×100
収益性	売上高営業利益率				
	売上高経常利益率				
	売上高専給控除前所得率				
	総資本営業利益率				
	総資本経常利益率				
	総資本専給控除前所得率				
	総資本償却前経常利益率				
	インタレスト・カバレッジレシオ				
	債務償還年数				
効率性	総資本回転率				
	固定資産回転率				
生産性	一人当り売上高				
	一人当り経常利益				
安全性	自己資本比率				
	流動比率				
	当座比率				
	固定長期適合率				
	借入金月商倍率				
	借入金依存度				
	売上高支払利息割引料率				
成長性	前年比増収率				
	専従者給与控除前所得増加率				
	青色申告特別控除前所得増加率				
	総資本回転率増減				
	自己資本比率増減				

畜産経営分析事例(その1)

事例農場A社の概要

1. 類型名 肉牛専業(平坦)

2. 労働力

単位:人

労働力		性別		計
		男	女	
家族	基幹	1	1	2
	補助	1		1
雇用	常時	2		2
	臨時	2		2
合計		6	1	7

3. 労働時間

単位:時間

労働力		性別		計
		男	女	
家族	基幹	2,200	1,700	3,900
	補助	2,200		2,200
雇用	常時	3,800		3,800
	臨時	1,800		1,800
合計		10,000	1,600	11,700

4. 家畜飼養頭数

単位:頭

家畜名	常時飼養頭数又は年間出荷頭数
F1去勢	1,000

5. 飼養体系

家畜名	飼養体系	備考
F1去勢	子牛導入(80kg)→肥育牛(680kg) 飼養期間600日(DG=1.0kg/日)	枝肉販売

6. 収量内訳

単位:千円

項目・費目		作目名		経営全体
		F1	堆肥	
収量	飼養頭数(頭)	1,000		
	単位生産量(kg/頭)	250		
	総生産量(kg)	250,000		
	単価(円/kg)	1,128		
粗収入(千円)		282,000	3,000	285,000

事例農場A社の決算書

貸借対照表

(単位:千円)

項 目			前期		今期	
			金額	構成比	金額	構成比
資 産	流動資産	現金・預金	28,100	5%	30,000	5%
		売掛金	15,000	3%	17,000	3%
		棚卸資産	244,000	46%	250,000	45%
		その他流動資産	58,000	11%	56,000	10%
		小計	345,100	65%	353,000	63%
	固定資産	建物	83,000	16%	93,400	17%
		機械装置	30,000	6%	40,200	7%
		車両運搬具	6,500	1%	7,000	1%
		土地	59,000	11%	59,000	11%
		その他固定資産	3,800	1%	3,800	1%
小計		182,300	35%	203,400	37%	
資産合計		527,400	100%	556,400	100%	
負 債 ・ 資 本	流動負債	買掛金	14,000	3%	15,000	3%
		短期借入金	78,000	15%	77,000	14%
		その他流動負債	33,000	6%	33,000	6%
		小計	125,000	24%	125,000	22%
	固定負債	長期借入金	226,000	43%	240,000	43%
		その他固定負債	29,000	5%	28,000	5%
		小計	255,000	48%	268,000	48%
	負債合計		380,000	72%	393,000	71%
	資本	資本金	30,000	6%	30,000	5%
		資本剰余金	5,000	1%	5,000	1%
利益剰余金		112,400	21%	128,400	23%	
資本合計		147,400	28%	163,400	29%	
負債・資本合計		527,400	100%	556,400	100%	

損益計算書

項 目			前期		今期	
			金額	構成比	金額	構成比
営 業 利 益	売上高		297,500	100%	285,000	100%
	売上素蓄費		34,800	12%	31,000	11%
	飼料費		175,700	59%	177,000	62%
	人件費		27,600	9%	26,500	9%
	減価償却費等		34,500	12%	32,000	11%
	売上総利益		24,900	8%	18,500	6%
利 益	販売費		4,900	2%	4,800	2%
	福利厚生費		500	0%	500	0%
	租税公課		3,200	1%	3,200	1%
	保険料		3,200	1%	3,200	1%
	その他販管費		1,160	0%	890	0%
営業利益			11,940	4%	5,910	2%
経 常 利 益	受取利息配当金		200	0%	190	0%
	基金収入		18,700	6%	18,700	7%
	支払利息割引料		7,500	3%	8,500	3%
	雑損失		280	0%	150	0%
	経常利益		23,060	8%	16,150	6%
特 別 利 益	固定資産売却益		40	0%		0%
	固定資産売却損			0%	150	0%
	固定資産除却損		100	0%		0%
当期純利益			23,000	8%	16,000	6%

事例農場A社の経営指標

(肉牛用F1－法人)

診断項目	指標名		A社指標値	参考指標値
収益性	売上高営業利益率	$(\text{営業利益} \div \text{売上高}) \times 100$	2.07 %	3.4 % 以上
	売上高経常利益率	$(\text{経常利益} \div \text{売上高}) \times 100$	5.67 %	7.5 % 以上
	総資本営業利益率	$(\text{営業利益} \div \text{資産合計}) \times 100$	1.06 %	1.9 % 以上
	総資本経常利益率	$(\text{経常利益} \div \text{資産合計}) \times 100$	2.9 %	4.2 % 以上
	総資本償却前経常利益率	$((\text{経常利益} + \text{減価償却実施額}) \div \text{資産合計}) \times 100$	5.06 %	6.43 % 以上
	インタレスト・カバレッジレシオ	$(\text{営業利益} + \text{受取利息配当金}) \div \text{支払利息割引料}$	0.72 倍	1.42 倍 以上
	債務償還年数	$(\text{短期借入金} + \text{長期借入金}) \div (\text{営業利益} + \text{減価償却実施額})$	17.7 年	13.4 年 以内
効率性	総資本回転率	$\text{売上高} \div \text{資産合計}$	0.51 回	0.56 回 以上
	固定資産回転率	$\text{売上高} \div \text{固定資産合計}$	1.4 回	1.59 回 以上
生産性	一人当り売上高	$\text{売上高} \div \text{期末従業員数}$	40,714 千円	43,196 千円 以上
	一人当り経常利益	$\text{経常利益} \div \text{期末従業員数}$	2,307 千円	3,245 千円 以上
安全性	自己資本比率	$(\text{資本合計} \div \text{資産合計}) \times 100$	29.37 %	28.1 % 以上
	流動比率	$(\text{流動資産合計} \div \text{流動負債合計}) \times 100$	282.4 %	273.8 % 以上
	当座比率	$((\text{現金} \cdot \text{預金} + \text{受取手形} + \text{売掛金}) \div \text{流動負債合計}) \times 100$	37.6 %	28.1 % 以上
	固定長期適合率	$(\text{固定資産合計} \div (\text{資産合計} - \text{流動負債合計})) \times 100$	47.15 %	46.3 % 以内
	借入金月商倍率	$(\text{短期借入金} + \text{長期借入金}) \div (\text{売上高} \div 12)$	13.35 ヶ月	11.8 ヶ月 以内
	借入金依存度	$(\text{有利子負債} \div (\text{資産合計} + \text{受取手形割引高} + \text{受取手形裏書譲渡高})) \times 100$	56.97 %	55.3 % 以内
	売上高支払利息割引料率	$(\text{支払利息割引料} \div \text{売上高}) \times 100$	2.98 %	2.81 % 以内
成長性	前年比増収率	$((\text{売上高} \div \text{前期売上高}) - 1) \times 100$	-4.2 %	0 % 以上
	総資本回転率増減	$(\text{売上高} \div \text{資産合計}) - (\text{前期売上高} \div \text{前期資産合計})$	-0.05 回	0 回 以上
	自己資本比率増減	$((\text{資本合計} \div \text{資産合計}) - (\text{前期資本合計} \div \text{前期資産合計})) \times 100$	1.42 %	0 % 以上

【参考指標:畜産経営指標 平成16年度(社団法人 三重県畜産協会)】

畜産経営分析事例(その2)

損益分岐点分析の事例

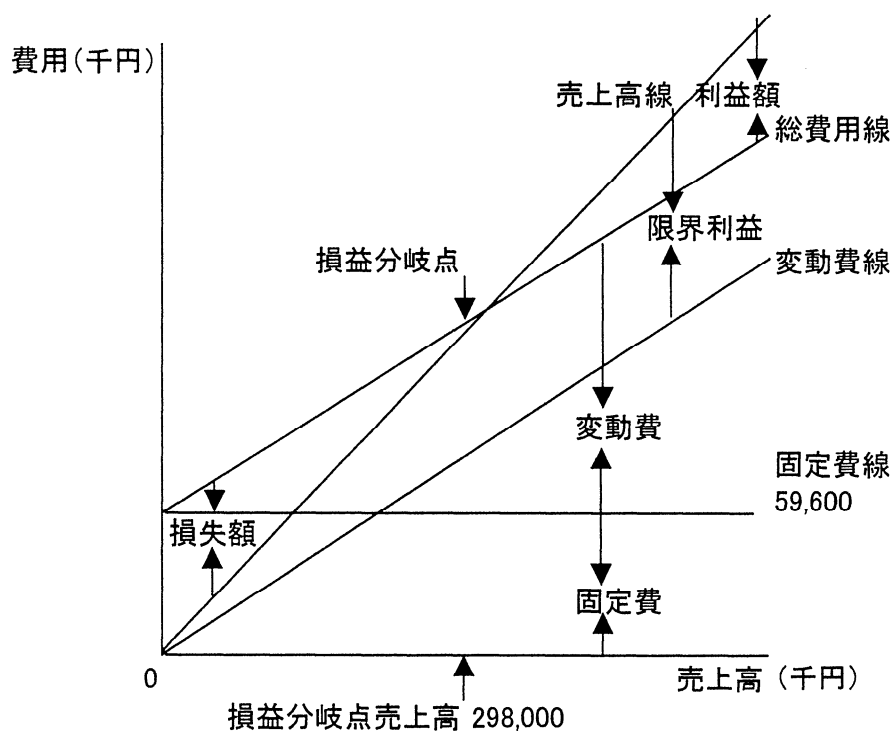
(単位:千円)

科目	肉用牛 生産費	固定費	変動費
素蓄費	116,000		116,000
購入飼料費	145,000		145,000
労働費	21,500	21,500	
診療・医薬品費	2,400	2,400	
減価償却費	10,200	10,200	
修繕費	2,700	2,700	
電力・水道費	1,400	1,400	
燃料費	1,700	1,700	
販売費	19,000		19,000
一般管理費	7,500	7,500	
支払利息	12,200	12,200	
費用合計	339,600	59,600	280,000
売上高	350,000		

$$\begin{aligned}
 (1) \text{損益分岐点売上高} &= \text{固定費} \div (1 - \text{変動費} / \text{売上高}) \\
 &= 59,600 \text{千円} \div (1 - 280,000 \text{千円} / 350,000 \text{千円}) \\
 &= 298,000 \text{千円}
 \end{aligned}$$

よって上記事例の場合、298,000千円以上の売上がないと純利益が出ないといえます。

$$\begin{aligned}
 (2) \text{損益分岐点比率} &= \text{損益分岐点売上高} \div \text{売上高} \times 100\% \\
 &= 298,000 \text{千円} \div 350,000 \text{千円} \times 100\% \\
 &= 85.14 (\%)
 \end{aligned}$$



$$\begin{aligned}
 (3) \text{ 安全余裕率} &= (\text{売上高} - \text{損益分岐点売上高}) \div \text{売上高} \times 100\% \\
 &= 1 - \text{損益分岐点比率} \\
 &= 14.86 (\%)
 \end{aligned}$$

(4) 分析

損益分岐点比率は85.14%、安全余裕率は14.86%であり、事例企業は要注意状態にあるといえます。

ここで損益分岐点比率を下げる(=安全余裕率を上げる)には、①売上高を増やす、②変動費を削減する、③固定費を削減する、といったことが必要となります。

①売上高を増やすには、出荷単価を上げるか、販売数量を増加させる必要があります。

すなわち、育成方法や飼料の配合方法の研究による質の高い肉牛の肥育や、新規販路開拓(外食産業との連携など)、インターネットを利用した直販の実施、事故率の引下げ、育成方法・配合飼料の改良による肥育サイクルの短縮化などの努力が必要となります。

②変動費を削減するには、主に素蓄費や購入飼料費を削減する必要があります。

すなわち、仔牛の導入価格の引下げや、飼料の仕入単価の引下げ、効率的な飼料の給与方法の構築などの努力が必要となります。

③固定費を削減するには、労働費(人件費)や各種経費、減価償却費、支払利息などを削減する必要があります。

すなわち、業績に応じた給与体系の構築、パート・アルバイトの積極的活用、機械化の促進による人件費の削減(機械化促進のための牛舎、改良自動給餌機や堆肥の自動袋詰機の導入等)、リース活用による無駄な投資の徹底的カット、資金の積極的な内部留保による借入金の早期返済などの努力が必要となります。

8 将来の目標計画(肉牛用)

(1)経営規模・労働力・経営戦略計画表

項目				平成 年 A	平成 年	平成 年	平成 年	平成 年 B	B/A
経営規模	肉専用肥育	飼養頭数(頭)							
		生産量(頭)							
		生産量(t)							
	交雑種肥育	飼養頭数(頭)							
		生産量(頭)							
		生産量(t)							
	土地・建物	所有地(ha)							
		借地(ha)							
		育成牛舎(m ²)							
		肥育牛舎(m ²)							
		肥育牛舎棟数(棟)							
		堆肥舎(m ²)							
		堆肥舎棟数(棟)							
労働力	自家	労働員数(人)							
		労働時間(時間)							
	雇用	常時	労働員数(人)						
			労働時間(時間)						
		臨時	労働員数(人)						
			労働時間(時間)						
	総労働時間(年間)								
常時従事者1人当り年平均時間									
経営戦略									

(2)収益計画表

項目		平成 年 A	平成 年	平成 年	平成 年	平成 年 B	B/A
売上高							
区分	肉専用牛						
	交雑種牛						
	堆肥販売						
変動費 ①							
内訳	素蓄費						
	飼料費						
	種付費						
	雇用労賃						
	出荷経費						
	その他経費						
限界利益							
固定費 ②							
内訳	固定(家族)労賃						
	減価償却費						
	修繕費						
	その他経費						
生産費合計(①+②)							
農業所得(経常利益)							
損益分岐点売上高							
損益分岐点販売量							
経営安全率							

経営力チェックリスト＜個人経営＞①

(5・3・1のいずれかに○印をつけて下さい)

経営者名 ()

1. 経 営 者	得 点		
① 外部環境の変化に対応して、現状改革に努めていますか	5	3	1
② 国の農政改革や新施策に柔軟な対応をするよう努めていますか	5	3	1
③ 経営理念や将来像などを文書にして内部構成員(家族)に明示していますか	5	3	1
④ 常に組合員(家族)との意思の疎通を図っていますか	5	3	1
⑤ 経営目標や経営方針は毎年見直してレベルアップを図っていますか	5	3	1
⑥ 組合員の協力体制は充分ですか(家族の経営参加・協力体制は充分ですか)	5	3	1
⑦ 経営問題について普及指導員やJA指導員等の専門家と相談して解決を図っていますか	5	3	1
⑧ 環境保全や省資源対策に積極的に取り組んでいますか	5	3	1
⑨ 後継者対策・雇用対策に取り組んでいますか	5	3	1
⑩ 家族協定書を作成して、的確に運営していますか	5	3	1
得 点 計			

2. 経 営 基 本	得 点		
① 経営目標・経営計画(長期・短期)を作成していますか	5	3	1
② 全ての業務にPDCA(計画・実施・チェック・改善行動)サイクルを実施していますか	5	3	1
③ 消費者の安全・安心・おいしさを求める畜産物作りに応えていますか	5	3	1
④ 家族・組合員のグループで経営全般について改善提案活動に取り組んでいますか	5	3	1
⑤ 新技術や経営情報の習得に努め、経営改善・生産改善に活かしていますか	5	3	1
⑥ 機械化、IT化の積極的な推進により、省力化や経営・生産の効率化を図り、生産性向上に努めていますか	5	3	1
⑦ 常に経営資源(固定資産、人材、資本、情報)の有効活用を考慮していますか	5	3	1
⑧ パソコンによる事務記帳・作業日誌等を活用し、経営分析を行っていますか	5	3	1
⑨ 生産高・損益・生産性などを品目別に計画して、業績向上に活用していますか	5	3	1
⑩ 資金調達・省力化投資などの資金運用計画は立てていますか	5	3	1
得 点 計			

3. 販 売 管 理	得 点		
① 経営目標に沿って生産・販売計画を立てていますか	5	3	1
② 市場情報を的確につかみ、生産・販売に反映させていますか	5	3	1
③ 過去の販売実績を分析して、新しい販売計画を立てていますか	5	3	1
④ 販売高の動向について、その原因分析を行っていますか	5	3	1
⑤ 販売経路・販売促進・販売方法を考慮し、適宜改善していますか	5	3	1
⑥ 販売先との情報交換を活用・分析して、改善策を実施していますか	5	3	1
⑦ 消費者の意見を生産品づくりに生かしていますか	5	3	1
⑧ 消費者や取引先を生産現場に案内して、体験・試食会などの交流を図っていますか	5	3	1
⑨ 競争産地の品質・価格をつかみ、対抗戦略を考えていますか	5	3	1
⑩ 取引先以外に、JA共販・市場外販売などの出荷・販売計画は適切ですか	5	3	1
得 点 計			

4. 生 産 管 理	得 点		
① 生産計画は、長期計画・短期計画別に立てていますか	5	3	1
② 生産計画は、生産・販売・経理(人事)等の関係担当者(部門)が合議して作成していますか	5	3	1
③ マーケット動向や消費者ニーズを考慮した品質の生産計画になっていますか	5	3	1
④ 作物・品目別の生産体系・年間の作業標準を作り、その基準を実施していますか	5	3	1
⑤ 適期作業・適期管理を行い、その日誌記録をチェックしていますか	5	3	1
⑥ 環境に負担をかけない生産方式に努め、その効果をつかんでいますか	5	3	1
⑦ 生育段階に応じた飼料設計を行い、計画的な飼養・育成を行っていますか	5	3	1
⑧ 家畜排せつ物の適正な管理・堆肥化による積極的な利用、流通に努めていますか	5	3	1
⑨ 畜産機械・省力化設備の導入・活用は、計画的かつ合理的に行っていますか	5	3	1
⑩ 資材情報を常に収集し、計画的に購入していますか	5	3	1
得 点 計			

経営力チェックリスト＜個人経営＞②

(5・3・1のいずれかに○印をつけて下さい)

経営者名 ()

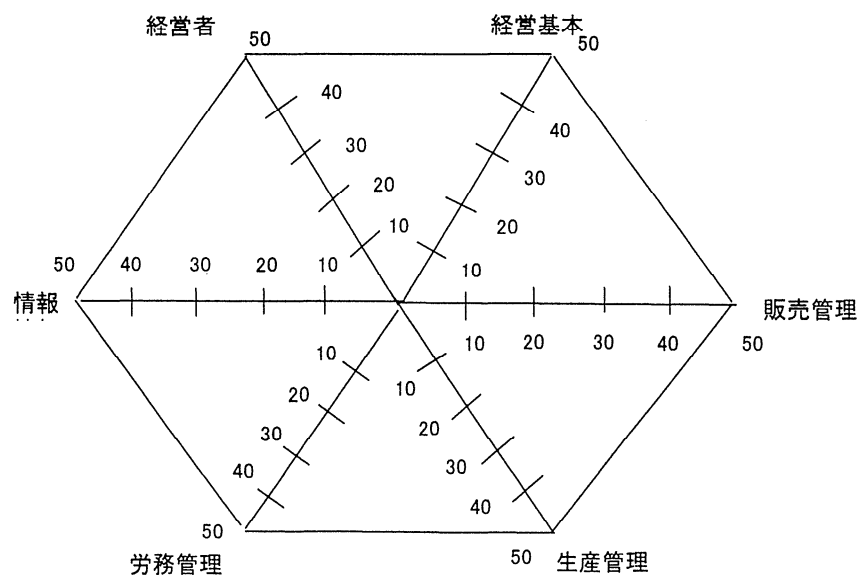
5. 労働管理	得点		
① 季節就農者の採用は、地域内のパート希望者や公共職安・派遣事務所をうまく活用していますか	5	3	1
② パートや未熟練者に対して教育は十分実施していますか	5	3	1
③ 目標とする労働時間があり、1日8時間・年間1800時間に近づいていますか	5	3	1
④ 作業労働マニュアル、機械管理マニュアル等は完備していますか	5	3	1
⑤ 労災・社会保険・雇用保険に加入していますか	5	3	1
⑥ 従業員・家族の年1回健康診断は実施していますか	5	3	1
⑦ 畜産作業労働1時間あたり所得 は一般的基準(1,200円)	5	3	1
⑧ 作業者の安全衛生基準があり、これが適切に実行されていますか	5	3	1
⑨ 従業員の福利厚生にも充分力をいれていますか	5	3	1
⑩ 意思の疎通・苦情処理にも努めて、風通しのよい職場の雰囲気できていますか	5	3	1
得点計			

6. 情報	得点		
① 新栽培・飼育技術の改良等の情報を収集し、経営に役立てていますか	5	3	1
② 毎日の作業記録を正確にパソコン入力していますか	5	3	1
③ 各牛ごとの育成・出荷情報を正確に記録し、トレーサビリティ対策を十分に行っていますか	5	3	1
④ 会計帳簿への記帳方法は単式ではなく、複式で行っていますか	5	3	1
⑤ 財務分析データ等を有効に活用し、今後の経営計画に役立てていますか	5	3	1
⑥ BSEに関する情報を収集し、対策に活かしていますか	5	3	1
⑦ インターネット等を通じた日々の情報収集はなされていますか	5	3	1
⑧ 農業新聞・雑誌・農業誌で情報収集して、経営に活かしていますか	5	3	1
⑨ コンピューターウイルスや個人情報保護等へのセキュリティ対策は十分ですか	5	3	1
⑩ インターネットを通じた商取引(直販等)を行っていますか	5	3	1
得点計			

※チェック日(平成 年 月 日) チェック者(役職: 氏名:)

☆採点基準

良好な状態	5
実施しているが充分とはいえない	3
実施していない・当てはまらない	1



経営力チェックリスト＜法人経営＞①

(5・3・1のいずれかに○印をつけて下さい)

経営者名 ()

1. 経営者	得点		
① 外部環境の変化に対応して、現状改革に努めていますか	5	3	1
② 国の農政改革や新施策に柔軟な対応をするよう努めていますか	5	3	1
③ 経営理念や将来像などを文書にして従業員に明示していますか	5	3	1
④ 常に従業員との意思の疎通を図っていますか	5	3	1
⑤ 経営目標や経営方針は毎年見直してレベルアップを図っていますか	5	3	1
⑥ 従業員の協力体制は充分ですか(役員の経営参加・協力体制は充分ですか)	5	3	1
⑦ 経営問題について普及指導員やJA指導員等の専門家と相談して解決を図っていますか	5	3	1
⑧ 環境保全や省資源対策に積極的に取り組んでいますか	5	3	1
⑨ 後継者対策・雇用対策に取り組んでいますか	5	3	1
⑩ 就業規則や法人構成員役割分担書を作成して、的確に運営していますか	5	3	1
得点計			

2. 経営基本	得点		
① 経営目標・経営計画(長期・短期)を作成していますか	5	3	1
② 全ての業務にPDCA(計画・実施・チェック・改善行動)サイクルを実施していますか	5	3	1
③ 消費者の安全・安心・おいしさを求める畜産物作りに応えていますか	5	3	1
④ 従業員全員で経営全般について改善提案活動に取り組んでいますか	5	3	1
⑤ 新技術や経営情報の習得に努め、経営改善・生産改善に活かしていますか	5	3	1
⑥ 機械化、IT化の積極的な推進により、省力化や経営・生産の効率化を図り、生産性向上に努めていますか	5	3	1
⑦ 常に経営資源(固定資産、人材、資本、情報)の有効活用を考慮していますか	5	3	1
⑧ パソコンによる事務記帳・作業日誌等を活用し、経営分析を行っていますか	5	3	1
⑨ 生産高・損益・生産性などを品目別に計画して、業績向上に活用していますか	5	3	1
⑩ 資金調達・省力化投資などの資金運用計画は立てていますか	5	3	1
得点計			

3. 販売管理	得点		
① 経営目標に沿って生産・販売計画を立てていますか	5	3	1
② 市場情報を的確につかみ、生産・販売に反映させていますか	5	3	1
③ 過去の販売実績を分析して、新しい販売計画を立てていますか	5	3	1
④ 販売高の動向について、その原因分析を行っていますか	5	3	1
⑤ 販売経路・販売促進・販売方法を考慮し、適宜改善していますか	5	3	1
⑥ 販売先との情報交換を活用・分析して、改善策を実施していますか	5	3	1
⑦ 消費者の意見を生産品づくりに活かしていますか	5	3	1
⑧ 消費者や取引先を生産現場に案内して、体験・試食会などの交流を図っていますか	5	3	1
⑨ 競争産地の品質・価格をつかみ、対抗戦略を考えていますか	5	3	1
⑩ 取引先以外に、JA共販・市場外販売などの出荷・販売計画は適切ですか	5	3	1
得点計			

4. 生産管理	得点		
① 生産計画は、長期計画・短期計画別に立てていますか	5	3	1
② 生産計画は、生産・販売・経理(人事)等の関係担当者(部門)が合議して作成していますか	5	3	1
③ マーケット動向や消費者ニーズを考慮した品質の生産計画になっていますか	5	3	1
④ 作物・品目別の生産体系・年間の作業標準を作り、その基準を実施していますか	5	3	1
⑤ 適期作業・適期管理を行い、その日誌記録をチェックしていますか	5	3	1
⑥ 環境に負担をかけない生産方式に努め、その効果をつかんでいますか	5	3	1
⑦ 生育段階に応じた飼料設計を行い、計画的な飼養・育成を行っていますか	5	3	1
⑧ 家畜排せつ物の適正な管理・堆肥化による積極的な利用、流通に努めていますか	5	3	1
⑨ 畜産機械・省力化設備の導入・活用は、計画的かつ合理的に行っていますか	5	3	1
⑩ 資材情報を常に収集し、計画的に購入していますか	5	3	1
得点計			

経営力チェックリスト＜法人経営＞②

(5・3・1のいずれかに○印をつけて下さい)

経営者名 ()

5. 労働管理	得点		
① 季節就農者の採用は、地域内のパート希望者や公共職安・派遣事務所をうまく活用していますか	5	3	1
② パートや未熟練者に対して教育は十分実施していますか	5	3	1
③ 目標とする労働時間があり、1日8時間・年間1800時間に近づいていますか	5	3	1
④ 作業労働マニュアル、機械管理マニュアル、衛生管理マニュアル等は完備していますか	5	3	1
⑤ 労働基準法の制約事項は守っていますか	5	3	1
⑥ 従業員がいつでもみれる場所に就業規則を置いていますか	5	3	1
⑦ 畜産作業労働1時間あたり所得は 一般的基準(1,200円)	5	3	1
⑧ 作業者の安全衛生基準があり、これが適切に実行されていますか	5	3	1
⑨ 従業員の福利厚生にも充分力をいれていますか	5	3	1
⑩ 意思の疎通・苦情処理にも努めて、風通しのよい職場の雰囲気ができていますか	5	3	1
得点計			

6. 情報	得点		
① 新栽培・飼育技術の改良等の情報を収集し、経営に役立てていますか	5	3	1
② 毎日の作業記録を正確にパソコン入力していますか	5	3	1
③ 各牛ごとの育成・出荷情報を正確に記録し、トレーサビリティ対策を十分に行っていますか	5	3	1
④ パソコン会計の導入はなされていますか	5	3	1
⑤ 財務分析データ等を有効に活用し、今後の経営計画に役立てていますか	5	3	1
⑥ BSEに関する情報を収集し、対策に活かしていますか	5	3	1
⑦ インターネット等を通じた日々の情報収集はなされていますか	5	3	1
⑧ 農業新聞・雑誌・農業誌で情報収集して、経営に活かしていますか	5	3	1
⑨ コンピューターウイルスや個人情報保護等へのセキュリティ対策は十分ですか	5	3	1
⑩ インターネットを通じた商取引(直販等)を行っていますか	5	3	1
得点計			

※チェック日(平成 年 月 日) チェック者(役職: 氏名:

☆採点基準

良好な状態	5
実施しているが充分とはいえない	3
実施していない・当てはまらない	1

